

【機能紹介】モニタッチとスマートデバイスの合わせ技！ －2次元コード生成機能－

2次元コード生成とは？

※ V10シリーズは2025年10月対応予定

- モニタッチ上に2次元コードを生成・表示が可能です。
- Webサーバ機能と組み合わせることで、スマートデバイスで2次元コードを読み取り、素早くダッシュボード画面を表示できます。
- 2次元コードの情報をPDFマニュアルや動画ファイルのURLにすることで、Web上のファイルをスマートデバイス上で表示・再生できます。



PDFマニュアル



Webサーバ機能



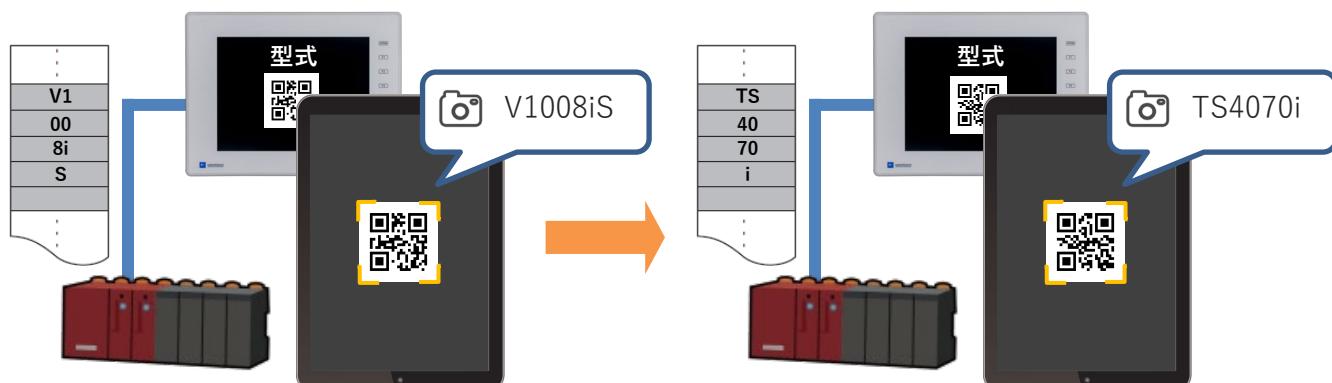
Webサーバ機能とは



専用のアプリケーションをインストールすることなく、パソコンやタブレットからWebブラウザ（Google Chrome）で生産設備のリモートモニタができる機能

* 詳しくはMONITOUCH EXPRESS 第191号参照

- 指定デバイスに格納した（可変）文字列で2次元コードを作成・表示することもできます。



運用イメージ

異常発生時の連絡手段やトラブルシューティングとして、2次元コード生成機能が役立ちます。

緊急連絡先の表示



2次元コードを読み取るだけで
すぐに電話がかけられる！
スマートフォンからビデオ通話ができるので
装置の状態を見てもらいやながら対処できる！

発生したアラームの詳細をマニュアル・動画で確認



読み取った2次元コードからWebページに
アクセスしてアラームの詳細を確認。
PDFファイルや動画ファイルでアラームの
対処方法を確認できる！

 V10シリーズなら
V10でPDFの閲覧、動画再生ができます。

* 詳しくは『リファレンスマニュアル2』参照



PDFファイルや動画ファイル
の更新は、事務所からWeb
ページを更新するだけ！

お問い合わせフォームへのアクセス



2次元コードを読み取りWebページにアクセス。
現場で症状を確認しながら、お問い合わせ
フォームに現在の症状や写真を添付して
問い合わせができる！

【発行元】

発糸電機株式会社
モニタッチコールセンター

TEL : 0120-128-220
E-Mail : gijyutsu1@hakko-elec.co.jp
URL : www.hakko-elec.co.jp

[その他のMONITOUCH EXPRESSはこちら](#)

